

市民がスポーツに親しめるように ～元オリンピック選手を招待～

5/7・8

『千葉真子スポーツ講演会』・『第41回登別こいのぼりマラソン』

5月7日(土)、元オリンピック選手の千葉真子さんを講師に招き、市民会館で『千葉真子スポーツ講演会』(市、市教育委員会主催)を開催しました。

この講演会は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、スポーツをより身近に感じてもらうため催され、千葉さんは、「スポーツ選手が話す言葉から、その選手の世界観を感じてください」と参加者へ呼び掛けました。

翌日の5月8日(日)には、晴天に恵まれた市営陸上競技場を発着地点に『第41回登別こいのぼりマラソン』(同実行委員会主催)を開催しました。

コースは市街地を駆け抜ける3・5・10⁺と陸上競技場内を走る幼児400⁺があり、去年を上回る約700人のランナーが市内外から集まりました。

ゲストランナーの千葉さんが登場すると、会場は大きな盛り上がりを見せ、ランナーは、千葉さんの首頭で準備体操を行った後、スタートの号砲で一斉に飛び出し、吹奏楽や太鼓による応援の中、ポランティアの方の協力を受けて、力強く快走しました。



▲スポーツの素晴らしさについて語る千葉さん

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
・市フェイスブック
・二次元バーコード



▲春の風を感じながら市街地を駆け抜けるランナー

住みよいまちづくりの基に取組む

第1回登別市市民自治推進委員会

4月25日(月)、市民会館で『第1回登別市市民自治推進委員会』(市主催)を開催しました。同委員会は、第3期基本計画策定のために、市内で主体的にまちづくりに取り組む団体からの推薦者や一般公募者などで組織した市民検討委員会の方が、計画策定にとどまらず、その主旨をふまえたまちづくりの協議を続け、新たな協働の場として同委員会委員に参画いただくものです。

今後は、「このまちをより良いまちにしたい」といった共通の思いのもと、市民と行政による協働のまちづくりに取り組んでいきます。

4/25



▲沿道で交通安全を呼び掛ける関係者

交通事故を 増やさないために

人と旗の波街頭啓発運動

4月22日(金)、若草小学校前とイオン登別店前で人と旗の波街頭啓発運動(市、交通安全協会主催)が行われました。

この運動は、市民一人ひとりの交通安全意識を高め、交通事故防止を徹底してもらう目的で行われています。

近年、多発している死亡交通事故の影響を受け、例年以上の人数が参加し、地区連合町内会や老人クラブ、シルバー人材センターの関係者など、約180人が沿道で黄色の旗を持って並び、通学中の児童や通勤中のドライバーに交通安全について呼び掛けました。

4/22



▲協働のまちづくりを推進するために組織された市民自治推進委員会